

平成28年度 社会福祉法人志純会法人本部事業報告

1 事業概要

志純会の理念「和と絆を尊ぶ」ことをモットーとして、ご利用者一人ひとりの気持ちに添った満足度の高いサービスを提供すること、地域との連携を重視した開かれた施設運営に努めること、組織作り・人材育成に力点を置き、経営の持続的発展を目指すこと、の三つの方向を意識して老人福祉サービスの提供を中心に事業に取り組んできた。昨年度には、新たな拠点として渋川市赤城町に老人保健施設からたちの丘がオープンし、みなかみ町の特別養護老人ホームやまぶきの苑と併せて二つの地域でのサービス展開となった。

2 運営上の留意点

平成28年度は、平成29年4月1日施行の社会福祉法等の一部改正を受けて社会福祉法人制度改革に向けた取り組みがスタートし、当法人においても、経営組織のガバナンス強化に向けて定款等の改正や組織体制の見直しを進めてきた。平成29年6月以降は新体制に改まることとなる。また、サービス事業は、新たにオープンした、からたちの丘の入所サービス(40床)も、PRを徹底した結果、開所から1年を待たずに満床となり、以後は安定した稼働率が維持できている。しかしながら、特別養護老人ホームやまぶきの苑(100床)の稼働率も、相変わらず安定しているものの、待機者の数が減少していることは切実な現象として身近に感じられるようになってきており、サービスの需給の構造は着実に変化してきているようだ。なお、どちらの拠点でも、通所型サービスの利用が減少していたり、伸び悩んだりしている。平成28年度は、少し長いスパンで時代の変化を捉え、利用促進を図るPR活動等の対策を強化するとともに、事業のあり方を見直す方向で検証をスタートさせたが、今後更にこの取り組みを強化させていくことになる。

3 理事会等開催状況

(1) 理事会・評議員会等

・役員等定数 理事 13名 監事 3名 評議員 27名

期日	審議事項等
H28.5.25 第1回 理事会・評議員会	平成27年度事業報告について 平成27年度社会福祉事業会計決算について 平成27年度公益事業(人材育成事業)会計決算について 平成27年度公益事業(老人保健施設)会計決算について 平成27年度収益事業会計決算について 評議員の選任について(理事会) 理事・監事の選任について 〔報告事項〕監事の監査結果 〔その他〕社会福祉法等の一部を改正する法律について
H28.5.26 臨時理事会	理事長の互選について
H28.10.28 第2回 理事会・評議員会	〔報告事項〕社会福祉法人制度改革について 定款の一部改正について 平成28年度社会福祉事業会計補正予算について 平成28年度公益事業(からたちの丘拠点)会計補正予算について 平成28年度収益事業会計補正予算について

<p>H29.3.17 第3回 理事会・評議員会</p>	<p>[報告事項]社会福祉法人制度改革対応について 社会福祉法人志純会定款施行細則の一部改正について 社会福祉法人志純会評議員選任・解任委員会運営細則の制定について 評議員選任及び解任委員の選任について(理事会) 評議員候補者の選定について(理事会) 役員等(評議員・監事)候補者の選定について(理事会) 給与規程の一部改正について 運営規程の一部改正について 平成28年度社会福祉事業会計補正予算について 平成28年度公益事業(からたちの丘拠点)会計補正予算について 平成29年度社会福祉法人志純会事業計画について 平成29年度社会福祉事業会計当初予算について 平成29年度公益事業(からたちの丘拠点)会計当初予算について 平成29年度人材育成事業会計当初予算について 平成29年度収益事業会計当初予算について</p>
<p>H29.3.22 第1回 評議員選任・解任 委員会</p>	<p>[報告事項]評議員選任・解任委員会の設置経緯について 評議員の選任について</p>

(2) その他会議

- ・役員会の開催（不定期）
- ・法人実務者会議の開催（毎週火曜日）
- ・上牧温泉病院との連絡調整会議（毎週月曜日）
- ・財務検討会議の開催（毎月最終火曜日）

4 人事関係

(1) 職員採用

安定した施設運営、職員が働きがいを持つことができる職場づくりを目指して、継続的に事業運営ができる職員体制の整備に努めた。

区 分	採 用			退 職		
	やまぶきの苑	からたちの丘	計	やまぶきの苑	からたちの丘	計
管理職員	1		1		1	1
介護職員 常勤	9	7	16	7	4	11
非常勤	2	6	8	2	6	8
看護職員 常勤		2	2	1	1	2
非常勤		1	1			0
その他 常勤		1	1		5	5
非常勤	1	7	8	1		1
合計	13	24	37	11	17	28

(2) 人事面接

全職員から自己申告書を徴し、これに基づいて施設長が個別に面接を実施。職場環境の問題点や人事異動に関する希望、これからのキャリア形成等について聞き取り・助言を行った。

- ・やまぶきの苑 平成28年5月実施 平成29年1月実施
- ・からたちの丘 平成28年12月実施

5 福利厚生

慶弔見舞規程等に基づき、次のとおりお祝い金等を贈呈した。

・慶弔見舞い関係	11 件	65,000 円
・親睦会助成関係	3 件	151,917 円
・功労金関係	2 件	20,000 円

6 広 報

法人として広く地域にアピールするため、また、二つの拠点施設間で一体感を醸成するため、広報「ほほえみ」を創刊し、平成28年度中2回発行した。

7 施設整備等

(1) 大規模修繕

100万円を超えるような大規模修繕は執行していない。

(2) 車両整備

送迎用ワゴン車	・更新	1台 (トヨタ、シエンタ)	2,403,343 円
	・増車	1台 (ニッサン、セレナ)	3,360,000 円

平成28年度 特別養護老人ホームやまぶきの苑事業報告

1 事業概要

介護保険制度の特別養護老人ホーム事業及び短期入所生活介護事業(ショートステイ)を実施し、要介護状態となったご利用者の日常生活を支えるサービスを提供した。

入所状況については、平成27年4月から、特別養護老人ホームへの入所が原則として要介護3以上となつて以降、重度化が加速しており、平均介護度は4.11となっている。平均年齢は87.2歳でやや高齢化が進んだ。なお、地元みなかみ町からの利用者が76%を占めており、当施設は、地域の重要な福祉施設として位置づけられている。

医療法人高德会との情報交換会を定期的に行い、入所手続きをスムーズに行えるようにするとともに、他の施設や病院とも緊密な情報交換を行い、入院者の状態の把握、入所の受け入れを行い、空床がなるべく生じないよう取り組み、高い稼働率を維持することできた。また、ショートステイについても高い稼働率を維持し、地域の重要な社会資源として効率よく活用されることを意識し運営に取り組んできた。

2 サービス提供上の留意点

「尊厳の保持」と「自立支援」という基本理念のもとに、生きがいを持って楽しい日々が過ごせるよう愛情ある介護を行うことを目指して個別処遇、健康維持、情報の共有等を推進した。また、介護に携わる職員が笑顔で礼儀正しく、和と協調を重んじることで利用者の介護サービスの充実を図るとともに、介護におけるサービス提供のあり方や提供方法等を利用者の視点に立ったものとするための援助技術の向上に取り組んできた。

また、平成28年度は、今まで以上にご利用者の個別ケアに目を向けることを心がけ、施設の形を考慮した上で、小さい単位のケアチームになるよう組織体制を改めた。

3 入所(ロング)の利用状況

(1) 市町村別入所者数 年度末(人)

町村名	男	女	計
みなかみ町	8	60	68
沼田市	1	10	11
片品村	1	3	4
昭和村	1		1
前橋市		1	1
湯沢町		2	2
魚沼市		1	1
十日町市		1	1
合計	11	78	89

(2) 年代別内訳 年度末(人)

年代	男	女	計
100歳代		1	1
90歳代	3	34	37
80歳代	5	33	38
70歳代	2	9	11
60歳代	1	1	2
—			
—			
合計	11	78	89
平均年齢	82.4	87.8	87.2

(3) 入退苑の状況 年度間(人)

区別	月別													計
	28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3		
月初在苑者数	90	90	90	90	88	90	88	89	89	89	88	88	1,069	
入苑者	3	3	2	6	3	3	3	4	5	4	2	3	41	
退苑者	家庭復帰												0	
	他施設						1						1	
	入院	2	3	2	6		3	2	2	3	2	2	29	
	死亡	1			2	1	1		2	2	3		12	
	計	3	3	2	8	1	5	2	4	5	5	2	2	42
月末在苑者数	90	90	90	88	90	88	89	89	89	88	88	89	1,068	
うち特例入所者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
入院者数	10	7	6	10	7	9	7	8	9	6	5	2	86	
入院日数	86	69	54	147	123	109	83	113	96	66	55	18	1,019	
延利用人数	2,610	2,717	2,639	2,630	2,667	2,575	2,708	2,576	2,686	2,709	2,456	2,756	31,729	
特養(ロング)稼働率													96.6%	
特養(ロング)、短期入所(ショート)合計稼働													98.1%	

(4) 要介護状態区分(延人員) 年度間(人)

介護度	月別													計
	28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3		
要介護 1	30	31	0	0	31	30	31	30	31	31	28	31	304	
要介護 2	291	293	300	279	242	150	155	150	155	149	93	119	2,376	
要介護 3	401	403	360	383	403	438	486	448	473	523	448	466	5,232	
要介護 4	797	813	820	806	772	769	710	741	806	804	728	847	9,413	
要介護 5	1,091	1,177	1,159	1,162	1,219	1,188	1,326	1,207	1,221	1,202	1,159	1,293	14,404	
計	2,610	2,717	2,639	2,630	2,667	2,575	2,708	2,576	2,686	2,709	2,456	2,756	31,729	
平均要介護度													4.11	

(5) 諸加算の状況(延人員)

年度間(人)

項目	月別												計
	28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3	
看護体制加算 I 2	2,604	2,714	2,636	2,590	2,663	2,572	2,704	2,575	2,679	2,706	2,452	2,753	31,648
夜勤配置加算 I 2	2,604	2,714	2,636	2,590	2,663	2,572	2,704	2,575	2,679	2,706	2,452	2,753	31,648
日常生活加算1	2,604	2,714	2,636	2,590	2,663	2,572	2,704	2,575	2,679	2,706	2,452	2,753	31,648
栄養マネジメント加算	2,577	2,710	2,577	2,541	2,633	2,531	2,547	2,332	2,327	2,422	2,280	2,681	30,158
看取り介護加算1	0	31	27	27	0	16	0	27	24	36	37	54	279
看取り介護加算2	0	4	2	4	0	2	0	2	2	6	4	4	30
看取り介護加算3	0	2	1	2	0	1	0	1	1	3	2	2	15
外泊時費用	45	19	14	54	24	22	34	30	26	14	18	4	304
初期加算	56	25	3	36	134	57	64	19	108	36	45	86	669
処遇改善加算 I (5.9%、総単位数)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0

4 短期入所(ショート)の利用状況

(1) 利用の状況(延人員)

年度間(人)

介護度	月別												計	
	28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3		
介護	要介護 1	49	44	65	82	81	51	31	49	73	79	72	71	747
	要介護 2	53	83	91	100	81	71	59	57	68	63	36	37	799
	要介護 3	51	63	70	49	93	91	111	120	131	107	77	102	1,065
	要介護 4	107	103	72	90	99	77	74	87	77	55	54	64	959
	要介護 5	46	42	30	27	33	40	32	29	30	41	45	51	446
支援	要支援 1													0
	要支援 2	2	8	3	3	2	1	4	6	3	3	11	6	52
計		308	343	331	351	389	331	311	348	382	348	295	331	4,068
うち空床利用日数														0
平均要介護度												2.85		
短期入所(ショート)稼働率												111.5%		

(2) 諸加算の状況(延人員)

年度間(人)

項目	月別												計	
	28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3		
介護	サ提供加算 I 1	306	330	325	346	384	327	304	338	377	341	284	320	3,982
	夜勤職員加算 I	306	330	325	346	385	327	304	339	376	340	284	323	3,985
	長期利用提供減算	0	54	43	47	30	39	15	0	43	50	0	30	351
	送迎加算	84	74	83	82	101	105	85	82	88	79	73	77	1,013
	処遇改善加算 I (5.9%、総単位数)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
支援	サ提供加算 I 1	2.11	8	3	3	2	1	4	6	3	3	11	6	52
	処遇改善加算 I (5.9%、総単位数)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0

5 入所待機者数

111 名 (年度末)

※ 内、要介護度3以上 79名 内訳 [介護度3(33名)、介護度4(33名)、介護度5(13名)]

入所申込みを受けてから数年又は数か月経過し、その後の状態や環境の変化等で、現状の意向はどうなのか、所在等について最新の状況・状態を把握するための現況調査を随時実施した。

入所可能となる介護3以上の方は、名簿上では79名いるが、医療依存度が高く受け入れ困難な方、認知症状強度で特養では対応困難な方、申込みはしてあるが現状ではまだ入所希望のない方等もあり、実際にすぐ入所に繋がる可能性の高い待機者は以前と比較すると減少している。

6 入所検討委員会

入所検討委員会については、毎月開催し、入退所手続きを進めることができ、高い稼働率を維持することができた。空床期間を出来るだけ短くするためにも、入所検討委員会で候補者の選定と併せて次点候補者も選定している。

7 防災訓練等

消防計画による設備点検及び防災訓練を下記のとおり実施した。避難訓練はご利用者の状態等を考慮して安全に充分留意し、消火・通報訓練は職員を対象に訓練を実施した。

- ・ 7月19日 総合訓練(通報訓練、避難訓練、消火訓練等)、昼間想定、西消防署員立合1名
- ・ 10月20日 総合訓練(通報訓練、避難訓練、消火訓練等)、夜間想定、西消防署員立合2名
- ・ 6月、12月 消防設備点検実施 (委託業者:コートクエレメンテ(株))

8 実習・ボランティアの受入

- | | |
|--------------------|--------------|
| (1) 初任者研修実習 | 三幸福祉カレッジより1名 |
| (2) インターンシップ(就業体験) | 沼田女子高等学校より1名 |
| (3) 職場体験 | 株式会社スマイルより3名 |
| (4) 社会体験学習 | 月夜野中学校より3名 |
| (5) ボランティア | 高崎健康福祉大学より1名 |

9 感染・衛生対策

- (1) バルサン消毒等
5月に本館2階、6月に新館1階の各部屋、ホールの消毒を実施し、冬場の感染時期には、例年どおり床清掃にハイター消毒液を使用し清掃を行った。
- (2) インフルエンザ感染対応
利用者、職員ともインフルエンザの予防接種を実施し、10月から面会時の手指消毒、手洗い、マスク着用、面会場所の制限を行い、12月下旬から3月中旬にかけては利根沼田地域のインフルエンザの流行状況をもとに、面会全面禁止とした。本年度は一部職員、利用者の発症がみられたが、早期対応し最小限に抑えることができた。
- (3) 感染性胃腸炎対応
トイレ、手すり、床消毒にハイター消毒液を使つての清掃等を行い、本年度は発症を防ぐことができた。
- (4) その他
9月には新館1Fにて疥癬が発症。新規入所の利用者よりの感染が疑われ、職員、利用者数名の感染が確認された。皮膚科受診を行い、内服薬、軟膏で治療を行って、利用者、職員数名の感染が確認された。医師と相談し、利用者、職員に内服薬の予防投与を行い、隔離対応、衣類やリネンの滅菌対応、居室等消毒の実施、介助時のガウンテクニック、入浴時の対応等、最大限の対応を行い新館1Fフロアのみでの感染で抑えることができた。

10 各種会議・委員会

- | | | | |
|------------------|------|----------------|------|
| (1) 施設運営会議 | 毎月1回 | (2) リーダー会議 | 毎月1回 |
| (3) フロア会議・ケース会議 | 毎月1回 | (4) 総務連絡会議 | 毎月1回 |
| (5) 支援グループ会議 | 毎月1回 | (6) 行事担当者会議 | 毎月1回 |
| (7) リスクマネジメント委員会 | 毎月2回 | (8) 身体拘束廃止委員会 | 毎月1回 |
| (9) 感染対策委員会 | 毎月1回 | (10) 褥瘡・排泄委員会 | 毎月1回 |
| (11) ショートステイ委員会 | 毎月1回 | (12) 実習委員会 | 随時 |
| (13) レクリエーション委員会 | 毎月1回 | (14) 看取り介護委員会 | 毎月1回 |
| (15) 生活リハビリ委員会 | 毎月1回 | (16) 広報委員会 | 随時 |
| (17) 研修委員会 | 随時 | (18) 環境整理会議 | 毎月1回 |
| (19) 給食委員会 | 毎月1回 | (20) ケアカンファレンス | 随時 |

11 職員研修実績

職員の資質向上を図るため、施設内研修を実施し、外部機関主催研修に積極的に参加した。

(1) 施設内研修の実施状況		
・介護現場における言葉遣いについての研修	1～8月	38名参加
・施設における事件、事故防止研修	9月～	29名参加
・感染対策研修(疥癬について)	11月15日	23名参加
・感染対策研修(吐物処理方法と防護具着脱手順)	12月1日	15名参加
・介護技術向上セミナー(移乗介助・排泄介助・更衣介助)	9月(3回)	8名参加
・介護技術向上セミナー(介護職の為の看取り介護)	10月(3回)	13名参加
・介護技術向上セミナー(食事介助・緊急時の介護)	10～11月(3回)	10名参加
・介護技術向上セミナー(スーパートランス)	11～12月(3回)	10名参加
・事故防止研修(福祉施設のリスクマネジメント研修会)	12月6日	19名参加
(2) 外部機関主催研修参加状況		
・福祉施設等新任職員研修	5～8月	1名参加
・栄養調理研究部会研修会	5月24日	1名参加
・摂食嚥下のメカニズム等について	6月10日	1名参加
・事務研究部会研修会	6月20日	1名参加
・介護職講習会	7月13日	1名参加
・社会福祉法改正への対応と実践	7月20日	2名参加
・安全運転管理者法定講習	8月18日	1名参加
・介護・栄養調理・看護研究部会研修会(摂食嚥下について)	9月15日	1名参加
・危険物取扱者保安講習	9月21日	1名参加
・介護支援専門員 専門研修	9～10月	1名参加
・生活相談員研究部会研修会	10月25, 26日	1名参加
・事務研究部会研修会	11月2日	1名参加
・権利擁護虐待防止セミナー	11月4日	1名参加
・福祉施設のためのリスクマネジメント研修会	11月16日	2名参加
・救急救命講習	11月21, 22日	2名参加
・食品衛生講習会「食中毒及び感染症予防について」	11月24日	1名参加
・介護研究部会研修会「介護職員どうしのコミュニケーション」	11月28日	1名参加
・施設ケアマネ研修会	11月29日	2名参加
・看取りケア研修会	12月10日	1名参加
・認知症研修	12月13日	1名参加
・介護福祉士実習指導者講習会	11～12月	1名参加
・権利擁護推進員養成研修	11～1月	1名参加
・社会福祉法人会計基準講習会	1月27日	1名参加
・認知症ケア研修	1月31日	1名参加
・年金委員・健康保険委員合同研修会	2月2日	1名参加
・認知症ケア研修	2月20日	1名参加
・生活相談員研究部会研修会	2月15日	1名参加
・事務研究部会研修会	3月3日	1名参加
・社会福祉法人処遇講習会	3月7日	1名参加
・民間社会福祉施設職員等退職手当共済事業実務研修会	3月9日	1名参加
・身体拘束廃止に関する研修会	3月30日	1名参加

12 行事实績

毎月1回程度、ご利用者に楽しんでいただくための行事開催について、次のとおり概ね計画どおり実施することができた。

月	期 日	行 事 内 容	会 場	参加人数
4	4月19日、26日	お花見	水紀行館	32名
5	5月10日、17日		ノルンフラワーガーデン	家族12名
6	6月22日	北小合同運動会	1Fホール	70名
7	7月12日	七夕行事・八木節慰問	1Fホール	50名
8	8月17日	納涼祭	1Fホール	100名
9	9月14日、15日	ぶどう狩り	富美フルーツ園	15名
10	10月12日	りんご狩り	やまぶきの苑	100名
11	11月9日	そば打ち	1Fホール	50名
12	12月14日	クリスマス会	各フロア	100名
1	1月11日	新年会	各フロア	100名
2	2月1日	節分	各フロア	100名
3	3月1日	ひな祭り(餅つき)	各フロア	100名

平成28年度 月夜野デイサービスセンター事業報告

1 事業概要

日常生活上支援が必要になってもできる限り自立した生活が送れるよう、ご利用者やご家族のニーズを把握し、社会参加の幅を広げ、社会性を維持継続することを目指して、日帰りで、様々な角度からプログラムを検討し、サービス提供してきた。

また、利用者数は、大幅に減少してしまったが、この背景は、利用者様の高齢化に伴い体調を崩されたり施設入所される方が相次いでしまった事、新規利用者様の減少等が原因と思われる。居宅介護支援事業所との連携、外部へのPRを強化し、稼働率の向上に繋げる事を次年度の課題とする。

2 サービス提供上の留意点

介護保健法の基本理念である「自立支援」「尊厳の保持」を理念、基本方針とし、「利用者1人1人の個をみつめる」ことを重点にサービスを提供してきた。サービス内容については、温泉浴、立地や環境を活かした野菜作り、散歩など、ご利用者の希望するプログラムを取り入れ、チームワークを活かしてサービス提供することを第一に心がけて取組を進めてきている。

また、「ケアの質の向上」を目指し、各関係機関の研修に積極的に参加し、介護技術の向上、サービスを提供するプロとしての意識の向上に努めてきた。

3 利用状況

(1) 年代別内訳 年度末(人)

年代	男	女	計
90歳代	5	12	17
80歳代	8	24	32
70歳代	2	2	4
60歳代	0	1	1
合計	15	39	54
平均年齢	86.96	87.19	87.13

(2) 登録の状況 年度間(人)

区分	男	女	計	
新規契約	4	6	10	
契約解除	他施設	3	8	11
	死亡	3	4	7
	その他	—	—	—
計	6	12	18	

(3) 利用者数(延人員)

(人)

介護度		月別												計
		28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3	
介護	要介護 1	101	103	117	122	113	119	123	110	113	97	85	90	1,293
	要介護 2	85	108	114	124	130	148	134	123	130	117	102	97	1,412
	要介護 3	82	82	79	69	63	66	64	54	53	42	68	93	815
	要介護 4	53	51	60	47	36	35	45	49	34	39	36	28	513
	要介護 5	12	4	5	6	0	5	3	4	4	0	0	0	43
		333	348	375	368	342	373	369	340	334	295	291	308	4,076
支援	要支援 1	67	70	77	69	69	61	51	58	58	50	45	54	729
	要支援 2	118	111	104	116	105	98	105	100	83	77	79	102	1,198
		185	181	181	185	174	159	156	158	141	127	124	156	1,927
													平均要介護度(介護)	2.17
													平均要介護度(支援)	1.62

(4) 諸加算の状況(延人員)

(人)

項目		月別												計
		28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3	
入浴加算		297	318	353	348	331	352	353	319	319	275	276	292	3,833
中重度ケア体制加算		333	348	375	368	342	373	369	340	334	295	291	308	4,076
サービス提供体制		358	369	396	395	369	394	392	363	357	314	309	327	4,343
処遇改善加算 I (4.0%、総単位数)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	175,239

4 年間行事

実施月日		行事名		場 所		参加人数等	
4月	19-21日	お花見		月夜野町内		65名	
	26-27日	水仙まつり見学		ノルンスキー場		48名	
5月	12日	水仙まつり見学		ノルンスキー場		24名	
6月	27日	そば打ち		デイ、ホール		48名 ご家族 17名	
7月	17日	夏祭り		デイ、ホール		21名	
	19日	避難訓練		デイ、ホール		53名	
8月	22-24日	ビアガーデン		富実フルーツ		52名	
9月	28-30日	ぶどう狩り				46名	
10月	18-20日	ほうき草ドライブ				47名	
11月	2-4日	紅葉ドライブ				18名	
	21日	そば打ち		デイ、ホール		51名	
	23-25日	運動会		デイ、ホール		57名	
12月	22-24日	クリスマス会		デイ、ホール		35名	
1月	5-6日	餅つき大会		デイ、ホール		54名	
2月	1-3日	節分豆まき		デイ、ホール		21名	
	23日	握り寿司実演		デイ、ホール		36名	
3月	2-3日	ひな祭り		デイ、ホール			

5 アクティビティ

(1) 創作活動

- ・室内装飾品づくり …… 干支の壁掛け
- ・季節の風物詩づくり …… サンタクロース、だるま、小正月のだんご、雛人形
- ・手作りおやつ …… 4月：肉まん 5月：焼き抹茶もち 6月：お好み焼き
12月：スイートポテト 3月：桜餅、ふきのとうおやき

(2) 集団レクリエーション …… 週変わりのプログラムで実施

(3) その他 …… 変わり湯(ゆず湯)

6 地域交流

- (1) 中学生福祉体験 11月10日～11日 月夜野中学2年生(3名)
(2) ボランティア 7月 :夏祭り(12名) 8月 :八木節(10名) 3月 :ハーモニカ(6名)

7 研修受入

- (1) 初任者研修 8月3日
(2) インターシップ実習 8月9日～10日

8 広報活動等

- (1) 誕生日色紙、花束贈呈(誕生日に近い利用日)
(2) 行事の都度ご利用者様への写真を配布
(3) 町の文化祭への作品発表(干支の壁掛け・紅葉)

9 ケアカンファレンス

全員参加による月1回のケアカンファレンスを実施。また、初回、ADL変化時、介護者からの依頼等様々な状況に対し生活相談員・看護師・担当ケアワーカーにて随時実施した。

10 職員研修

職員の技能、知識向上のため随時参加

- (1) 施設内研修の実施状況
- | | | |
|-----------------------------|------------|------|
| ・介護現場における言葉遣いについての研修 | 1～8月 | 9名参加 |
| ・施設における事件、事故防止研修 | 9月～ | 9名参加 |
| ・感染対策研修(疥癬について) | 11月15日 | 2名参加 |
| ・感染対策研修(吐物処理方法と防護具着脱手順) | 12月1日 | 1名参加 |
| ・介護技術向上セミナー(移乗介助・排泄介助・更衣介助) | 9月(3回) | 2名参加 |
| ・介護技術向上セミナー(介護職の為の看取り介護) | 10月(3回) | 2名参加 |
| ・介護技術向上セミナー(食事介助・緊急時の介護) | 10～11月(3回) | 2名参加 |
| ・介護技術向上セミナー(スーパートランス) | 11～12月(3回) | 2名参加 |
| ・事故防止研修(福祉施設のリスクマネジメント研修会) | 12月6日 | 1名参加 |
- (2) 外部機関主催研修参加状況
- | | | |
|--------------|-----------|------|
| ・福祉施設等新任職員研修 | 5月・8月(3回) | 1名参加 |
| ・福祉施設等中堅職員研修 | 7月～8月(3回) | 1名参加 |
| ・安全運転講習会 | 9月23日 | 1名参加 |

11 個別機能訓練

- ・実人数 23名 (男性:2名、女性:21名)

(4) 諸加算の状況(延人員)

(人)

項目	月別												計
	28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3	
医療連携加算	270	279	270	268	248	257	279	270	279	279	252	279	3,230
サービス提供加算	270	279	270	268	248	257	279	270	279	279	252	279	3,230
初期加算						17	13						30
処遇改善加算 I (8.3%、総単位数)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	231,548

4 年間行事

実施月日		行事名	場 所	参加人数 利用者(家族)
4月	25日	お花見と外食	水紀行館 ベシシアフードコート	9名
5月	10日	餅つき	ホール	9名
	24日	そば打ち	ホール	9名
6月	3日	室内運動会	ホール	9名 (12名)
7月	7日	七夕(ケーキバイキング)	ホール	9名
	12日	八木節訪問見学	特養1Fホール	9名
	30日	バーベキュー大会	庭	8名 (7名)
8月	13日	盆供養	ホール	8名
	15日	おはぎ作り	ホール	8名
9月	13日	ぶどう狩り	ドールランド	8名
	17日	北小運動会	北小学校	9名
10月	6日	防災訓練(西消防署立会)	ホール	9名
	14日	外食	源氏	8名
	16日	マンドリン演奏訪問	ホール	9名
11月	26日	ガールスカウト訪問	ホール	9名 (2名)
12月	21-22日	ゆず湯	お風呂	9名
	22日	フラワーアレンジメント	ホール	9名
	24日	クリスマス会	ホール	9名
1月	11日	鏡開き	ホール	9名
	22日	寿司ランチ	ホール	9名
2月	3日	節分・恵方巻きづくり	ホール	9名
3月	3日	ひな祭り	ホール	9名
	23日	いちご狩り	ドールランド	9名 (1名)

5 余暇活動

- (1) 創作活動 ・手作りおやつ ・お誕生日会 ・畑仕事
- (2) その他 ・毎日午前中、健康体操・午後レクリエーション実施
(輪投げ、散歩、日光浴、風船バレー、歌、かるたとり、ぬりえ、折り紙、計算問題 他)

6 地域交流

・いきいきサロン川角参加 (冬期を除く、毎月第3金曜日の午前、2~3名参加)

7 職員研修

- (1) 施設内研修
- ・移乗介助、排泄介助、更衣介助 (9/26、1名参加)
 - ・介護職の為の看取り介護 (10/3、1名参加)
 - ・食事介助、緊急時の介護 (10/31、1名参加)
 - ・介護技術研修 (11/21、1名参加) (12/5、1名参加)
 - ・施設における事件、事故防止研修 (10/28、1名参加) (11/25、1名参加) (12/9、1名参加)

(2) 外部機関主催研修

- ・認知症実践者研修(8/2.3.4.8.9.10、9/13、1名参加)
- ・認知症介護実践リーダー研修(9/16.20.21.22.28.29、10/4.5.17.18、11/8.22、1名参加)
- ・感染対策研修会(嘔吐物処理方法と個人防護具着脱手順)(12/1、1名参加)

8 健康管理

- ・体重測定(毎月月末)
- ・バイタル測定(1日1回、入浴時は入浴前にも実施)
- ・体操(午前)
- ・健康診断実施(年1回、3月)
- ・かかりつけ医、定期受診(1~2カ月に1回)
- ・インフルエンザ予防接種
- ・管理栄養士による、嚥下やそしゃく状況及び嗜好等の確認

9 消防訓練

- ・5月、7月、10月、11月、1月、3月に、昼夜間想定で実施。
(内、10/6は西消防署立ち会いのもと実施)

10 地域運営推進会議

- ・奇数月の第2金曜日に開催(5/13、7/30、9/9、11/11、1/13、3/10、13:30~)
※7/30は、平日参加が難しい方も多いため、月行事を兼ね土曜日に開催。多数参加あり。

11 外部評価

- ・2/15 実施(評価機関:特定非営利活動法人群馬県社会福祉評価機構)

平成28年度 居宅介護支援事業所事業報告

1 事業概要

支援実績は月平均92.3人(要介護・要支援合算)と微増ではあるが増加しており、中立公正性を確保した上で同法人の短期入所や通所介護、特養への入所に貢献することができた。

加算に関しては、特に事業所全体としての質の向上を図るため、特定事業所加算の継続的取得に重点を置き取り組み、減算を出すことなく取得を行う事ができた。

また病院や老人保健施設との連携の強化や顔の見える関係づくりを心がけ、退院後の生活を支え早期に在宅復帰・社会復帰に繋がられるよう、また効率的な治療や早期退院に繋がられるよう取り組み、結果として退院・退所加算や入院時情報連携加算の取得に繋がった。

2 サービス提供上の留意点

介護保険法の基本理念である「自立支援」「尊厳の保持」を理念・基本方針とし、対人援助専門職として「利用者のこれからの生活と人生を共に考えていく」ことを重点に置き支援を行ってきた。

また中立公正性を確保し、実質的にサービス提供事業所からの独立性を確保した上で、支援サービスの提供に努めた。(特定事業所集中減算非該当)

また地域福祉の一翼を担うものとして、行政や地域包括支援センター、医療機関や地域及びサービス事業所との連携を図り、地域包括ケアシステムの構築に向け、課題の掘り起こしや共有、課題解決に向け取り組んできた。

今後の超高齢社会に対応し、認知症や医療関連の研修へ積極的に参加し、専門性を高められるよう自己研鑽を行ってきた。

3 利用状況

(1) 要介護別利用者数内訳

年度間(人)

介護度		月別												計
		28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3	
介護	要介護 1	23	26	27	25	28	31	30	29	30	30	30	32	341
	要介護 2	17	16	14	14	13	14	16	18	18	19	19	19	197
	要介護 3	13	13	12	13	14	13	12	12	11	10	9	10	142
	要介護 4	7	7	5	5	5	6	5	7	6	6	6	5	70
	要介護 5	3	3	2	0	2	3	2	1	1	1	1	1	20
計		63	65	60	57	62	67	65	67	66	66	65	67	770
内訳	男	18	18	20	18	20	22	19	20	20	20	19	18	232
	女	45	47	40	39	42	45	46	47	46	46	46	49	538
支援	要支援 1	18	17	18	17	16	16	16	18	18	18	20	20	212
	要支援 2	18	16	16	15	15	15	14	14	13	13	11	13	173
	計	36	33	34	32	31	31	30	32	31	31	31	33	385
												平均要介護度(介護)	2.00	
												平均要介護度(支援)	1.45	

(2) 諸加算の状況

(人)

項目		月別												計
		28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3	
特定事業所加算Ⅲ		63	65	60	57	62	67	65	67	66	66	65	67	770
初回加算		4	6	5	3	4	7	2	5	2	4	4	4	50
退院・退所加算		2			3	2	1	1	1	1	1		1	13
入院時情報連携加算Ⅰ		3	3	4	3	6	4	3	5	3	2	1	3	40
入院時情報連携加算Ⅱ			2							1		1	2	6
介護予防初回加算			1	1	1				3	1	1		2	10

(3) その他

(人)

項目		月別												計
		28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3	
要介護認定調査		4	4			4	4	5	6	5	3	3	3	41

平成28年度 介護老人保健施設からたちの丘事業報告

1 事業概要

介護老人保健施設(短期入所療養介護)は、病院等を退院された方や在宅生活が困難な方を受け入れ、看護・介護を必要とする高齢者に対して日常生活の支援を行い、自立した日常生活を営むことができるよう、個々の身体状況に合わせたリハビリテーションを提供した。

また、通所リハビリテーションは、施設に通っていただき日常生活の支援を行い、自宅での生活が継続できるようにリハビリテーション等の提供を行った。

入所の稼働率は平成28年4月末で約60%で、7月末でも約70%と伸び悩んでいる状況だったが、地元を中心として利用促進に取り組み、9月には90%以上の稼働率を確保することができた。入院者が多かった12月、1月は空床利用でショートステイの利用を進め稼働率を維持した。通所リハビリテーションについては、冬場に利用者数が落ち込む傾向にあったが、4月から11月にかけては利用者数増加の傾向で、近隣の病院や居宅事業所との連携を強化できた年度となった。

2 サービス提供上の留意点

平成28年度は、開所から5ヶ月経過のスタートだったので、まだ稼働が安定せず、まず多方面にPRを展開し、安定した運営を確保することを目指した。

また、入所サービスでは、ご利用者の意志を尊重し個別ケアに努めて、施設での生活の安定を図るとともに、居宅での生活への復帰を目指してリハビリテーションを計画的に進めた。通所リハビリテーションでは、単なる余暇活動に留まらず、在宅での日常生活を維持できるようリハビリテーションを充実させることに力点を置いて取り組んだ。

3 入所(ロング)の利用状況

(1) 市町村別入所者数 年度末(人)

町村名	男	女	計
渋川市	6	16	22
みなかみ町	4	2	6
沼田市		2	2
新潟市		1	1
南魚沼市	2		2
十日町市		1	1
湯沢町	1	1	2
前橋市		1	1
文京区		1	1
合計	13	25	38

(2) 年代別内訳 年度末(人)

年代	男	女	計
100歳代	0	0	0
90歳代	2	9	11
80歳代	5	12	17
70歳代	5	4	9
60歳代	1	0	1
合計	13	25	38
平均年齢(歳)	79.5	85.8	83.5

(3) 入退所の状況 年度間(人)

区別	月別												計
	28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3	
月初在所者数	22	25	26	25	28	30	37	37	37	35	38	39	379
入所者	4	3	1	6	7	7	4	2	4	7	4	4	53
退所者	家庭復帰		1				1	1	1				0
	他施設		1			1			2	1	1		6
	入院	1		2	3	4		3	1	3	2		22
	死亡												0
計	1	2	2	3	5	0	4	2	6	4	3	0	32
月末在所者数	25	26	25	28	30	37	37	37	35	38	39	43	400
延利用人数	705	787	771	815	928	999	1,145	1,114	1,151	1,116	1,059	1,154	11,744
入所(ロング)稼働率												80.5%	
入所(ロング)、短期入所(ショート)合計稼働率												82.8%	

5 通所リハビリテーションの利用状況

(1) 年代別内訳 年度末(人)

年代	男	女	計
90歳代	1	1	2
80歳代	10	7	17
70歳代	4	1	5
60歳代	1		1
50歳代	1		1
合計	17	9	26
平均年齢	80.4	85.5	82.2

(2) 登録の状況 年度間(人)

区分	男	女	計	
新規契約	19	12	31	
契約解除	他施設	1	1	2
	入院	2	2	4
	死亡	3		3
	その他	3	7	10
				0
計	9	10	19	

(3) 利用者数(延人員) (人)

介護度		月別												計	
		28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3		
介護	要介護 1	1	32	33	16	17	14	13	40	52	45	52	52	77	443
	要介護 2	2	23	25	49	56	34	22	17	24	19	18	5	10	302
	要介護 3	3	27	34	39	49	44	39	56	54	48	54	49	60	553
	要介護 4	4				8	18	36	35	33	22	5	5	1	163
	要介護 5	5	13	12	13	13	13	13	10	12	14	18	18	19	168
支援	要支援 1	1	12	14	12	13	21	23	23	27	21	8	13	13	200
	要支援 2	2	24	17	17	24	29	29	30	28	27	16	24	17	282
計			131	135	146	180	173	175	211	230	196	171	166	197	2,111
			平均要介護度(介護)											2.58	
			平均要介護度(支援)											1.59	

(4) 諸加算の状況(延人員) (人)

項目		月別												計
		28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	29 1	2	3	
介護	入浴介助加算	95	102	108	139	120	119	141	160	135	132	116	147	1,514
	マネジメント加算 I	95	104	117	143	123	123	158	172	147	143	129	164	1,618
	短集中個別リハ加算	51	28	10	28	22	23	47	22	3	14	11	42	301
	サービス提供加算 I 1	95	104	117	143	123	123	158	175	148	143	129	166	1,624
	送迎減算			1	2		1	4	1			1		10
	処遇改善加算 I (2.7%、総単位数)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
支援※	運動器機能向上加算	5	4	5	5	7	8	9	8	8	6	6	5	76
	サービス提供加算 I 1	5	4	5	5	7	8	9	8	8	6	6	5	76
	処遇改善加算 I (2.7%、総単位数)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8,049

※支援の加算は月に1回算定

6 防災訓練

消防計画による設備点検及び防災訓練を下記のとおり実施した。開設後初めての総合訓練となり、避難経路、消火方法等の確認を行った。

- ・ 4月21日 総合訓練(通報訓練、避難訓練、消火訓練等)
- ・ 10月26日 総合訓練(通報訓練、避難訓練、消火訓練等) 渋川広域消防署東分署立ち会い
- ・ 4月、10月 消防設備点検実施 委託業者 星野総合商事(株)

7 感染・衛生対策

(1) インフルエンザ感染対応

利用者、職員ともインフルエンザの予防接種を実施し、1月からは外部からのウィルス流入を防止するために面会制限を行った結果、ご利用者の発症はみられなかった。

職員は、マニュアルに沿った手洗い・消毒・マスクの着用を励行し、同居家族が感染した場合には、出勤停止にするなどの警戒体勢をとり、流行期を乗り切ることができた。

(2) 感染性胃腸炎対応

床やドアノブ等の人が触れる箇所を中心に次亜塩素ナトリウムでの清拭を実施した。

8 各種会議・委員会

(1) 運営会議	毎週1回	(施設運営に関することの検討)
(2) 通所会議	毎週1回	(通所利用者及び業務・環境等の検討)
(3) 1Fフロア会議	毎月1回	(1F入所者及び、業務・環境等の検討)
(4) 2Fフロア会議	毎月1回	(2F入所者及び、業務・環境等の検討)
(5) 介護ミーティング	毎週1回	(入所介護に関する打合せ)
(6) 看護ミーティング	毎月1回	(看護業務に関する打合せ)
(7) 入所検討会議	毎週1回	(新規入所者及び入所中利用者の検討)
(8) 給食会議	毎月1回	(給食に関する打合せ)
(9) 行事担当者会議	毎月1回	(行事に関する打合せ)
(10) 身体拘束廃止委員会	毎月1回	(身体拘束廃止に関する打合せ)
(11) 褥瘡対策委員会	毎月1回	(褥瘡に関する打合せ)
(12) 感染対策委員会	毎月1回	(感染に関する打合せ)
(13) リスクマネジメント委員会	毎月1回	(事故防止・事故発生の検証等についての検討)

9 職員研修実施状況

(1) 施設内研修の実施状況

10月	リスクマネジメント研修(消防設備セーフティ・キーパーについて)	32名参加
10月28日	感染症研修(疥癬について)	16名参加
12月15日	感染症研修(嘔吐物の処理について)	22名参加
3月22～30日	リスクマネジメント研修(転倒について)	30名参加

(2) 外部機関主催研修参加状況

5月17日	平成28年度介護保険に係わる説明会	2名参加
6月4～5日	生活行為向上リハビリテーション研修会	1名参加
6月15日	平成28年度老健協会 総会	3名参加
6月14～15日	甲種防火管理新規講習	1名参加
6月22～24日、7月4～8日	ユニットリーダー研修	1名参加
7月6日	渋川市高齢者等あんしん見守りネットワーク講演会	1名参加
8月7日	レクリエーション研究集会	2名参加
11月9～10日	喀痰吸引指導者講習	1名参加
11月12日	平成28年度老健大会	5名参加
11月12日	関東・甲信越ブロック研修会	1名参加
11月15日	年末調整説明会	1名参加
11月25日	介護老人保健施設 管理職等職員研修会	2名参加
1月24日	居宅介護支援事業所と老健の連携に関する講演会	2名参加
1月25日	ストレスマネジメント研修	2名参加
1月19～20日	全国介護老人保健施設協会 人材マネジメント塾	1名参加
2月9日	介護福祉士実習指導者講習会	1名参加
2月10日	看護・介護職員研修基礎講座	1名参加

10 行事実績

月	期 日	内 容	会 場
4 月	4/6 8	お花見	赤城総合運動公園
5 月	5/8	ホットケーキ作り	1Fさくらホール
7 月	7/7	七夕	1, 2Fホール
	7/26	八木節	2Fリハビリルーム
9 月	9/7	納涼祭	1Fホール
10 月	10/28	日本舞踊、フラダンス	1Fホール
11 月	11/25	懐メロ合唱	1Fホール
1 月	1/6	餅つき	玄関ホール
	1/13	まゆ玉作り	1Fホール
2 月	2/3	節分	各フロア
	2/14	バレンタイン	各フロア
3 月	3/3	ひな祭り	各フロア